

2 土砂災害に関する解説

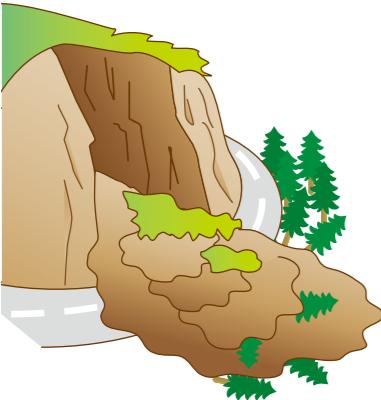
災害の特徴を知る

土砂災害には、**がけ崩れ**、**地すべり**、**土石流**の3種類があります。
家の近くにこのような場所はありませんか？

がけ崩れ とは…

雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることです。突然発生することが多くスピードも速いため、人家の近くで起こると逃げ遅れる人も多く、大きな被害が生じます。

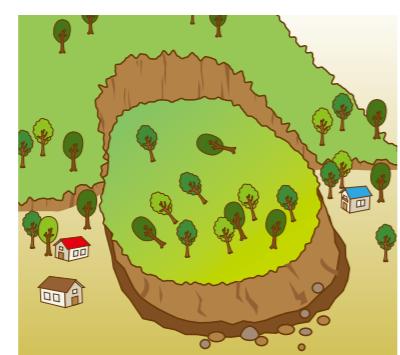
(地震が原因で起きることもあります。)



地すべり とは…

斜面が地下水の影響と重力によってゆっくりと下へ移動する現象です。道路や建物が広い範囲で被害を受け、一旦動き出すと、これを完全に止めることは非常に困難です。

(地震が原因で起きることもあります。)



土石流 とは…

山腹・川底にある石や土砂が、長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象です。破壊力が大きく、一瞬のうちに家屋や畠などを壊滅させてしまいます。



災害発生時

もしものときは… 風水害・土砂災害に備えた避難の心得

戸閉まりや火元を確認する



動きやすく安全な服装で



高齢者や子どもに配慮する



ガスの元栓の閉め忘れはもちろん、たばこやストーブも火災の原因となります。

裸足や長靴での避難は危険です。靴はひもで締められる運動靴を使いましょう。

土砂災害防止法により、下のような区域が指定されています。マップ(地域別)で確認しましょう。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

急傾斜地の崩壊等が発生した場合、住民などの生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

急傾斜地の崩壊等が発生した場合、建築物が損壊して住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域です。建築物の構造規制等が行われます。

土砂災害防止法に基づき、岡山県では土砂災害危険箇所に関する詳細な調査を実施し、土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域を指定しています。高梁市内にも指定された土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域はありますが、区域以外の場所であっても必ずしも安全とは言えません。長雨や大雨、または地震が発生した際、以下の前兆現象を確認したらすぐに避難しましょう。

がけ崩れの 前兆現象

- ・がけに割れ目ができる



- ・がけから
水がわき出している
- ・がけから音がする
- ・小石が
ぱらぱらと落ちてくる

地すべりの 前兆現象

- ・斜面から水が噴き出す



- ・地面に
ひび割れができる
- ・沢や井戸の水が濁る

土石流の 前兆現象

- ・山鳴りがする



- ・雨が降り続いているのに
川の水位が下がる
- ・川が濁り、
流木が混ざっている

自助・共助の取り組み

単独行動はしない



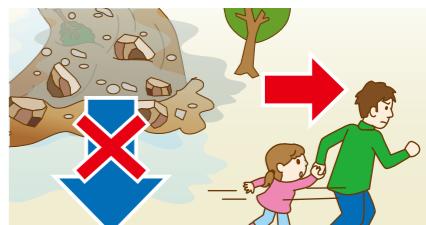
避難するときは2人以上で行動しましょう。子どもだけでの避難は特に危険です。

足元に注意する



水面下の危険な箇所(マンホールや側溝)を避けましょう。

土石流に直面したときは土砂の 流れの方向に対して直角に逃げる



土石流は速いスピードで流れます。追いつかないために土砂の流れの方向に対して直角に逃げましょう。

災害の特徴を知る

避難の方法を知る

もしもの時に備える

避難所一覧

自助・共助の取り組み